

# 中部イノベネット 産業技術の芽シーズ発表会in富山

## 富山の優れたものづくり 材料・素材開発

2024年 **11月25日(月)**  
**13:25 ~ 16:50**

会場：富山国際会議場 2F多目的会議室

(富山駅より徒歩約15分・市内電車「環状線」7分・富山市大手町1-2)

定員：会場 120名・オンライン 100名 (配信は当日のみアーカイブはなし)

【事前登録制】フォームからお申込みください

【アドレス】 <https://forms.gle/khLpf95Dt87457Qm7>



会場・オンライン開催

お申込QRコード

※各参加者ごとのお申し込みをお願いします



地域産業の高度化や様々な連携による、ものづくり技術発展の足掛かりとなる機会として、技術シーズを広くご紹介する「中部イノベネット 産業技術の芽シーズ発表会」を開催いたします。  
今回は日本海側屈指の工業集積地である富山県の伝統技術と最新の材料開発、そして加工技術までを幅広くご紹介いたします。

各講演40分

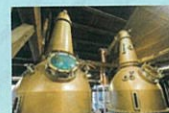
13:25~13:30

公益財団法人中部科学技術センター 専務理事 武藤 陽一

開会挨拶

【高岡銅器の伝統技術による  
世界初の銅合金鋳造製ウスキー蒸留器ポットスチルの開発】

株式会社老子製作所 会長 元井 秀治 氏



梵鐘からポットスチル開発の経緯にいたるまで

伝統産業である高岡銅器の高い鋳造技術を発展させ、大型の鋳造が難しい鉛フリーの銅合金を用いて、世界で初めての鋳造による大型のウスキー蒸留器ポットスチルを開発。材質による酒質の調整、省エネ効果等、多くの優れた性能を有しています。

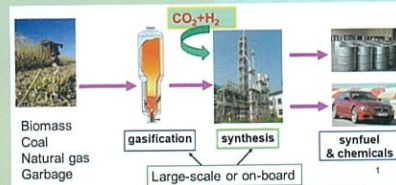
13:30~14:10

基調講演

【カーボンニュートラル社会を実現する新しい二酸化炭素転換技術開発】

国立大学法人 富山大学 学術研究部工学系 教授  
工学部附属カーボンニュートラル物質変換研究センター長 椿 範立 氏

本講演では、富山大学椿研究室が開発した世界初の技術として、パラキシレン(PETプラスチック)、ブタジエン(タイヤ)、ジェット燃料、LPG(プロパンガス)など付加価値の高い化学品、エネルギー製品を二酸化炭素と水素などから製造して低炭素化させることに成功した事例を紹介いたします。



14:15~14:55

特別講演

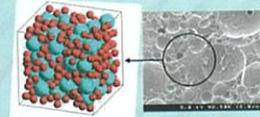
15:10~15:50

講演 1

【シミュレーション技術を活用したポリマー系複合材料の開発】

公立大学法人 富山県立大学 工学部 機械システム工学科 教授 真田 和昭 氏

近年、コンピュータの高性能化により、材料開発においても積極的にシミュレーション技術が取り入れられている。本講演では、真田研究室で実施してきたシミュレーション技術を活用した高い熱伝導率を有するポリマー系複合材料、自分で傷を治す機能(自己修復性)を有するポリマー系複合材料の開発事例を紹介いたします。



15:55~16:35

講演 2

【富山県産業技術研究開発センターにおける摩擦攪拌接合に関する  
研究事例の紹介】

富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター  
機能素材加工課 主任研究員 柿内 茂樹 氏

摩擦攪拌接合は1991年に英国のTWI(溶接研究所)で開発された接合技術です。材料の強度低下がこれまでの溶融溶接と比較して少ないことが特徴で、様々な分野で必要とされるアルミニウム合金の接合に利用されています。本発表では、摩擦攪拌接合により接合したアルミニウム合金の品質評価と接合データベース構築に関する取組みや、接合部の界面反応に着目した異種金属材料の接合に関する基礎的な検討について紹介いたします。



16:35 ~ 16:50

交流会

主催：中部イノベネット

後援：富山県・公益財団法人 富山県新世紀産業機構

※お申込に際してご記入頂いた個人情報は、本イベントの登録情報として利用するほか、各種イベントのご案内の送付に用いるもので、他の用途へは一切使用しません。